



新潟県新津工業高等学校
同窓会報
第44号
 新潟市秋葉区新津東町
 1丁目12番9号
 新津工業高等学校内
同窓会事務局
 TEL0250(22)3441



同窓会長 岡村 茂

ごあいさつ

会員の皆さん、お変わりなく
 健やかに過ごされたことと拝察
 します。

さて、今年の夏は 正に異常
 と言える酷暑でありまして、一
 時的に健康を害した方もいらつ
 しゃったものと思われます。

併せまして、今夏のはじまり
 には、ワールドカップサッカー
 ー・南アフリカ大会が開かれ、
 世界が日本中が暑く熱く沸きか
 えった時期でもありました。こ
 の熱気が真夏そして残暑までも
 続き平年のような秋期が短かつ
 たようでもありました。

ところで、本年度の同窓会総
 会は、当初計画では七月に開催
 する予定でありましたが、諸般
 の事情で九月に開くことができ
 ました。主な議案がある中で、
 二年目を終えた同窓会費追加徴

収事業の報告もあり、すべての
 同窓会員に感謝と御礼を申し上
 げる次第であります。

新入会員が減少する状況下、
 終身会費的な意味合いが強い同
 窓会費であります。会を運営
 するためには必要不可欠であり
 ます。どうか趣旨をご理解の
 上一層なるご協力をお願いしま

す。また、我が母校新津工業高
 校が誕生して、二年後の平成二
 十四年度には五十年をむかえる
 こととなります。予ねてから準
 備会を開き、また機会を通じ周
 知方に務めてまいりましたが、
 漸く実行するための組織として

「実行委員会」を発足すること
 ができました。この組織は、学
 校を支援する後援会・PTAそ
 して同窓会の三者の方々により
 熱い祝意を表したい思いからつ

くられたものです。まだまだ二
 年後の先とは言え、いまから準
 備を思い出に残る事業を検討
 することが必要であります。今
 後早期に会合をかさね、皆様に
 お知らせしてまいりますので、
 何分のお力添いを賜りますよう
 切にお願い申し上げます。

最後に、今秋県教育委員会か
 らプレス発表のあつた来春の公
 立高校募集学級計画案の中で、
 我が母校に朗報が流れたところ
 であります。一学級増として新
 時代に相応しい「ロボット工学
 科」が新設されることが計画さ
 れることになるようです。

村田校長はじめ学校関係者の
 ご尽力が叶ったことに改めて感
 謝いたします。創立五十年をむ
 かえようとしているこの年に、
 卒業生のひとりとして最高の喜
 びであり、これからの母校に大
 いに期待を込めたいと思います。
 それでは、我が母校の躍進と
 同窓の皆々様の更なるご活躍を
 祈念申しあげ、ごあいさつとさ
 せていただきます。

若き日を思い出して

大矢 宏
 (昭和三十九年赴任)

光陰矢の如し、人生は一瞬
 の内に過ぎ去るを知らされま
 す。

新津工業高等学校初期の卒
 業生の皆さんも既に還暦を迎
 えられたことでしょう。

創立間もない頃に赴任した
 当時に思いを寄せると、学校
 施設・設備も整わず、大変不
 自由のもとで千人の男子生徒
 が大いなる希望に燃え、一丸
 となつて挑戦していた勇壮な
 姿に魅了された若き頃を思い
 出して大変幸せな気持ちに浸る
 ことができます。

新卒で赴任した私は、新津
 工高で教師として育てられ、
 人間としても多くを学んだ事
 は当然で、更に先生方や生徒
 諸君のお陰をもちまして、命
 を助けられたのは三十二歳の
 時であります。奇跡の生還は、
 新津工高なくしてはあり得な
 かったことと感謝を忘れるこ
 とはありません。

十二年間お世話になりました

た。以後、新津工高で学んだ
 全てをベースに三十八年間高
 校教師を勤め無事十年前に定
 年退職を迎えることが出来ま
 した。現在は、田上町教育委
 員八年目、昨年より教育委員
 長として教育行政に従事いた
 す傍ら、自宅前の畑を耕し晴
 耕雨読を楽しみつつ、緊張と
 悠々自適の日々を送っており
 ます。

新津工業高等学校は、新潟
 県高校再編成の波に揉まれな
 がらも多くの卒業を輩出され
 ておることは、誇りでありま
 す。

最近では学校を訪問する機会
 に恵まれません。同窓会の
 皆様のご健闘と母校の発展を
 心より願っております。





ロボット工学科の新設
(近況報告)

学校長 村田 幹夫

同窓会の皆様には、日頃から物心両面で大変お世話になっております。

七月末の三日間、二年生全員(一〇九名)が地域の会社等に就業体験するインターシップでは多くの同窓生の皆様に生徒の受け入れや指導でお世話になりました。一クラス分増えた生徒を受け入れて下さる会社があるか心配でしたが、最後に頼りになるのはやはり同窓生でした。ありがとうございます。

さて、少子化による高校統廃合計画ではなくなるかもしれない本校でしたが、工業マイスター科と生産工学科からなる新しい工業高校として昨年度、新たなスタートをきりました。二年目の今年は、多数の技能士誕生、関東甲信越高校生溶接コンクール三位など順調に成果を重ねています。県のオンリーワンスクール推進事業に指定され、「目指せ！匠の技と心」をコンセプトに特色ある学校づくりをすすめています。来年一月三十一日付「新潟日報」に本校の特色ある教育実践が紹介される予定です。

そして更に、本年度はロボット工学科が新設されます。少化で募集学級減の学校が多い中で、本校は一学級増で四学級募集となります。工業高校でロボット

新津工業の思い出と近況報告

鍋島 紘一
(旧教員)

と名の付く学科は全国で二番目です。将来の組み込み技術者を育成するのがねらいです。ご存知のように現在は、自動車から携帯電話に至るまで多くの工業製品にマイクログコンピュータ(マイコン)が組み込まれています。県内の産業界でも、電子制御もプログラムも機械の知識もある技術者が求められているそうです。そうした期待に応える学科の誕生です。

本校にはこうした分野で活躍されている同窓生がたくさんおられます。県内の通信機器メーカーで活躍されている電子回路製作の外部講師をお願いしています。ロボット工学科で学んだ生徒は地域の会社でも期待できると言われ勇気付けられました。他にも電子関係の仕事がされている同窓生には有益なアドバイスをもらっています。

こうした学校づくりへのアドバイス、外部講師、インターシップでの生徒の受け入れと指導、就職での生徒の受け入れ(来年度は一クラス増の三クラス)の生徒が卒業します。など、いろいろとお世話になります。平成二十四年度の創立五十周年に向けて新しい学校づくりを進めていきますので、どうかよろしくお願いいたします。

新津工業高校の同窓生の皆様お元気でご活躍の事と存じます。本日に帰ったら、見覚えのある書体の封筒が目にとまりました。新津工業同窓会と封筒に書いてあるのを確認するまでもなく、同窓会長岡村さんの筆跡である事を知らされました。同窓会報に一筆欲しいとの事、小生筆を取る事が苦手であり、困ったと思いましたが、近況報告でも良しとの事なので、乱筆ではありますが書かせてもらいます。新津工業は小生にとって新潟県の教員としてスタートをした新任校であり、当時の緊張して生徒に接した姿が今でも思い出されます。青春の一ページを楽しみ過ぎてしまいました。四年程勤務した訳ですがその期間で製図の授業を通しての岡村さんとの思い出は沢山あります。彼は大変な努力をされ三菱鉛筆主催のコンクールに金賞を授賞しました。当時の高野日出男校長先生は小生の父の友人でもありました。その後新潟東工業高校に転出し、二十三年間の長期間勤務した後、自分でも希望し、縁もあって再び新津工業に勤務する事になりました。結果

として二度もお世話になった訳です。新津工業は村田校長先生(新潟東工業当時のランニング仲間)をはじめとする教職員及び同窓生の皆様の努力で、学級減が当たり前のこの時代に「ロボット工学科」と言う新しい学科が創設されるという明るいニュースを紙面で拝見しました。今後も新津工業の発展と皆様方のご活躍を祈念致します。

小生現在新潟工業短大で進路アドバイザーとして進路相談を通して新津工業にもお邪魔する機会がありますので声を掛けて下さい。最後に私事です。五年前前に弥彦村の地に江戸の末期(一八〇二年)に建築された旧鈴木権宮司宅(明治天皇北陸巡幸時に岩倉具視右大臣宿泊された)を保存する為に引き受けて、「ギヤラリー余韻」と称して新潟の芸術家の作品を展示し、弥彦のカフェギヤラリーとして利用してもらっております。弥彦にお越しの時はどうぞ尋ねて下さい。お待ちしております。但し開館期間は三月十一日の土日のみ(十一時三十分～四時)です。乱文にて失礼致します。

砂利 碎石 採取 製造 販売

有限会社 富士 建材

阿賀野市六野瀬 2 4 3 6 - 1

☎ 0 2 5 0 - 6 8 - 2 8 9 0

越後天然ガス(株)認定工事店
新潟・五泉市上下水道指定工事店

和 有限会社 丸和工業

本社 新潟県五泉市大字船越 1 3 6 番地 1
TEL (0250) 4 2 - 4 6 0 6 (代表)

FAX (0250) 4 2 - 5 5 7 2

営業所 新潟県新潟市秋葉区新津(山谷北) 5154 番
TEL (0250) 2 2 - 8 4 2 8

FAX (0250) 2 2 - 7 7 0 9

貝沼政志 (13回機械科卒) 長谷川勝二 (18回機械科卒)

会 員 雑 感

ソウルでランニング

昆 昌 喜
(第十一回電子科卒)

近況報告

小 林 憲 二
(昭和四十七年度電気科卒)

私は、電気科閉科記念事業の一環で行われた一昨年の生徒海外派遣研修で随行者の一人として韓国へ、五〇歳にして初の海外旅行に行くことができました。

韓国では工場視察をはじめ、新潟県ソウル事務所からの説明会、観光、買い物と盛りだくさんの内容で、私も生徒たちと同様に貴重な体験ができたと思います。

宿泊はソウル市内のホテルで2泊。ホテルに着くとその窓からは、小高い山の上に美しく聳えるソウルのシンボル、ソウルタワー。ランニング好きな私は無性にタワーまで走りたくなりました。

頑張つて早起きをして走った早朝のソウルの町は、新旧の町並みが混じり合う親しみのある町でした。道に迷いながらも気持ち良く走りながら、すれ違

町の人に「アンニョンハセヨ」と覚えてたの韓国語で挨拶すると、町の人も笑顔で挨拶を返してくれました。さらに気分を良くして、目的のソウルタワーで折り返し、朝食ギリギリでホテルに到着。本当に気持ち良い時間を過ごすことができました。

研修での貴重な体験とともに、ランニング愛好者としてもこの上ない喜びを感じることができ、一行の中で一番楽しんだのは私かもしれません。このような機会を与えていただいた同窓会に感謝します。

例年になく、暑さキビシキ夏も過ぎ、暑ければ、お米は豊作かと思いきや暑すぎて不作……なんだこりゃ、こんなこと、今まで聞いたことないぞー

そんなこと言っている、十一月初め同窓会事務局から、一筆書いていただきたいとの手紙を貰い、今机に、ではなくパソコンに向かっているところです。

私は、昭和四十七年度電気科卒ですが、今は、兄と二人で建築の仕事をしています。元々親父が立ち上げた会社なのですが、その親父も、昨年八十九才の夭寿を全うし、会社は兄が引き継ぎました。この仕事に就いたのが、卒業してから、二年半後の二十一才の時でしたのもう三十五年たちました。仕事に就いた頃の現場の道具といえば、釘袋に玄翁(かなづち) パール(釘抜き) 手鋸に手鉋ノミに墨

壺さしがね、それに、丸ノコが出始めたころでした。丸ノコを除けば、道具箱ひとつで事足りたものでした。今の現場といえ

ば、レーザーレベル(下げ振り兼用)にレーザー距離測定器、インパクトドライバにコンプレッサー(釘打ち、仕上げピン打ち) 集塵機付スライド丸ノコ・あ忘れてた、昔の道具も使っています。替え刃式鋸、替え刃式鉋、替え刃式ノミ???

またもつと変わった事と言えば、図面はドラフターを使つて書いていましたが、今はパソコンで作成、メールで転送、変われば変わるもんです。さて十年後はー? 仕事してないか、いや生涯現役か、さて時間だ道場に行つて稽古しよう、こちらは四十年目、弓道八段目指して頑張つてます。



有限 長谷川設計
会社

代表取締役 長谷川 貢 (第5回機械科卒)

〒959-2113
新潟県阿賀野市緑岡231-57
TEL(0250)67-4192 FAX(0250)67-2976
E-mail:chosan33@blue.ocn.co.jp

株式 システム技研
会社

代表取締役 石黒利幸 (第14回電子科卒)

〒950-0863
新潟市東区卸新町2丁目2066番地7
TEL(025)256-6711(代) FAX(025)378-1550
E-mail:ishiguro@nisisygi.co.jp

同 窓 会 役 員

- 会 長 岡 村 茂 (1 M回生)
- 副 会 長(企画担当) 吉 野 真佐信 (2 M回生)
- 副 会 長(組織担当) 長谷川 貢 (4 M回生)
- 副 会 長(総務担当) 高 塚 則 明 (8 e回生)
- 副 会 長(財務担当) 石 黒 利 幸 (14 e回生)
- 書 記 長 斎 藤 靖 (20 e回生)
- 書 記 次 長 昆 昌 喜 (11 e回生)
- 会 計 島 倉 弘 (6 E回生)
- 会 計 監 査 渡 辺 輝 文 (3 M回生)
- 会 計 監 査 藤 原 繁 (5 e回生)
- 幹 事 玉 木 健 二 (事務局)
- 幹 事 渡 辺 光 (事務局)
- 顧 問 小 柳 新 一 (1 E回生)
- 顧 問 間 勇 雄 (1 M回生)
- 顧 問 斎 藤 久 (2 E回生)

※評議員26名も役員ですがスペースの関係で本号に掲載
できませんでした。

※役員任期は平成18年12月 1 日から平成23年11月30日ま
での5年間

※正会員数11, 235名 (H22. 3末現在)

平成21年度末 平成22年度始 教職員の異動状況

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------|-------------|--------------|------------|------------|--------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|-----------|
| 石川 敦 (数学) | 上杉 一雄 (美術) | 水本 美紀男 (理科) | 林 眞男 (数学) | 〔退職〕 | 妻木 敦 (工業) | 大坂 信幸 (保健体育) | 阿賀黎明高校へ | 新津高校へ | 小鍛治俊之 (国語) | 新発田南高校へ | 大湊 卓郎 (教頭) | 〔転出〕 | |
| | | | | | 長期研修 (一年) | | | | | | | | |
| 市川 茂 (進路相談支援員) | 星野 貴代 (美術) | 山田ユリ子 (数学) | 渡邊 智幸 (地歴公民) | 熊倉 孝好 (工業) | 風間 忠樹 (工業) | 赤川 雄太 (工業) | 赤塚 光広 (工業) | 中野 哲也 (工業) | 石田 康剛 (保健体育) | 原田 清樹 (理科) | 渡邊 桂 (数学) | 諸橋 孝二 (国語) | 〔転入〕 |
| | | | | | | | | | | | | | 江口 司 (教頭) |

新潟県立新津工業高等学校同窓会の ホームページをアクセス してみてください。――

学校の情報とあわせて同窓会からの情報を
発信していますので、ぜひご利用ください。

【ホームページURL】

<http://www.nin.ne.jp/~hisyou>

編集後記

日曆もいつの間にか薄くなり
一年の短さに驚かされています。
同窓生の皆様はいかがお過ごし
でしょうか、母校は来年度、新学
科ロボット工学課が新設され、
一学年四クラスになり、地域か
ら注目を集めております。次
回の同窓会報でも新学科の話題
をお伝えしたいと思います。

このたびの会報発行にあたり、
お忙しい処ご協力を頂いた皆様
には心から感謝申し上げます。
無事に会報を発行する事が出来
ました。ありがとうございます。
た。

一 時節柄皆様にはどうぞご自愛
なされ、益々のご健勝とご活躍
をお祈りいたします。

(編集委員 高塚)



新津・新潟
株式会社 トヨビジネス

本社・工場／新潟市秋葉区古田3丁目10-7
TEL (0250) 24-6633 (代表)

事務機・事務用品

株式会社 高塚文具

高塚 則明 (第8回電子科卒)
新潟市秋葉区新津本町4丁目6番23号
TEL (0250) 22-1610代表